

委託事業実施内容報告書
平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム(A)】

実施内容報告書

団体名: 徳島県

1. 事業の概要

事業名称	徳島で暮らす外国人のための日本語教育事業
事業の目的	徳島県に在住する外国人は平成29年6月末で、5,500人であり外国人数は年々増加傾向にある。こうした外国人が、母国とは異なる生活習慣や、日常生活に関する情報不足のため生活の不安を抱えたり、日本語の学習機会が少ないために地域社会において他の住民との円滑なコミュニケーションが取れず孤立することがないように、日本語学習のみならず地域の生活や文化等の情報を提供し、人種・国籍等にかかわらず安全・安心に暮らすことのできる地域づくりを推進する。
日本語教育活動に関する地域の実情・課題	徳島県には、外国人住民を対象とした、大学や日本語学校等のような日本語教育を行う専門機関はなく、県のほかは地域の国際交流団体が中心となって日本語教育を実施している。しかし、県内では日本語教育の空白地域があり、日本語教室がある地域においても指導者の不足などから日本語教育の環境が十分とはいえない。県内在住外国人が増加傾向にある中、日本語教育も従来に多い文法積み上げ方式を中心とした学習だけでなく、カリキュラム案が示すような生活場面につながる実践的な会話を通じた学習の機会を求める受講者が増えており、指導方法の改善や専門性を持った新たな日本語教育の人材養成は不可欠となっている。これまでの委託事業による実績を、日本語教育の空白地域をはじめ、広く共有し、カリキュラム案が示す地域日本語教育の考え方を県域に広げる拠点としての役割を協力を進めていきたい。
これまで日本語教育が行われていない市区町村の状況	日本語教育の空白地2箇所、ここ3年の間に文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムなどを活用して日本語支援の取り組みが行われた。今後、その地域を中心に県南部や県西部でも引き続き日本語支援が行われていくよう県の体制づくりも強化している。
事業内容の概要	【日本語教育の実施】文法のテキストをこなすだけでなく、受講者同士が話せる機会が増えるような教室運営をおこなった。これまで「みんなの日本語」を中心に授業を進めてきたが、「できる日本語」やこれまで文化庁の事業において作成した日本語の副教材を題材に、受講者同士の対話にもっていきけるような授業の組み立てを展開し、また、教室外での活動や、外部の学生や講師を招いての体験型の授業も継続して実施した。 【日本語指導人材の養成】県内の各地で日本語の指導者を養成することを目的に、平成28年度、平成29年度は県内南部、西部で初心者向け養成講座を開講したため、平成30年度は県内東部に位置する藍住地域で養成講座を開講した。また、スキルアップ講座においては、受講者が話したくなるような教室を展開するための指導方法について学んだ。
事業の実施期間	平成30年5月～平成31年3月（11か月間）

2. 事業の実施体制

(1) 運営委員会

【運営委員】

1	野水 祥子	(公財) 徳島県国際交流協会 国際交流・協力シニアコーディネーター
2	山田 紀美(山田 多佳子)	徳島大学・四国大学 非常勤講師
3	元木 佳江	四国大学 准教授
4	田中 大輝	鳴門教育大学 講師
5	萩森 健治	吉野川市国際交流協会 会長
6	藤原 唯	徳島県教育委員会 帰国・外国人児童対応通訳
7	永本 智富	徳島文理大学 講師
8	平田 佐和子	徳島県商工労働観光部国際課 課長補佐



【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成30年6月8日 (金) 16:00～17:00	1時間	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田紀美、元木佳江、萩森健治、永本智富、平田佐和子、廣田知子、安田亨、木村純子、宮本純	1. 日本語教室の状況 2. 日本語指導ボランティア養成講座の状況について 3. 教材作成について
2	平成30年12月6日 (木) 9:30～11:30	2時間	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田紀美、元木佳江、萩森健治、藤原唯、永本智富、平田佐和子、新田哲弘、安田亨、木村純子	1. 日本語教室の状況 2. 日本語指導ボランティア養成講座の状況について 3. やさしい日本語の普及について 4. 教材作成の状況について
3	平成31年2月25日 (月) 10:00～11:00	1時間	徳島県国際交流協会	野水祥子、山田紀美、元木佳江、田中大輝、萩森健治、永本智富、平田佐和子、木村純子、宮本純	1. 日本語教室の状況 2. 日本語指導ボランティア養成講座の状況について 3. 勝浦町でのオープンクラスについて 4. 教材作成の状況について

(2) 地域における関係機関・団体等との連携・協力

連携体制	事業実施にあたっては、日本語教室の運営のノウハウがあり、国際交流団体とのネットワークを有する県国際交流協会に委託して行うほか、人材養成の事業では、地域で日本語教室を開催している国際交流団体に委託して、県内の各地で開催している日本語教室のための人材を確保した。 また、日本語教室だけでなく多文化共生や防災などをテーマに、地域の国際交流協会との連絡会議を開催し、情報共有し、日本語教育等に関する共通の課題を検討し、解決に向けて協力した。 このほか、国際交流団体だけでなく、地域の学校の学生や生徒に日本語教室に参加してもらったり、地元の消防署等から講師を招くなど、地域の関係団体との連携を図り、地域との交流の機会を設けた。
------	--

(3) 中核メンバー及び関係機関・団体による本事業の実施体制

本事業の実施体制	○県において、日本語教育の運営委員会を開催し、県内全体の日本語教育の状況を把握し、県内日本語教育の方向性について運営委員や県国際交流協会とともに検討した。 ○地域日本語コーディネーター及び日本語講師を中心として、1日本語教室のスケジュール作成や2日本語授業のカリキュラム内容の決定、3講師、ボランティア及び受講者との連絡調整、4日本語教材作成のための調整を行い、円滑な日本語教室の運営を図った。 ○日本語指導者養成講座においては、地域の国際交流団体に委託して実施するが、コーディネーター及び日本語講師が講師派遣の調整や講座内容のアドバイスをを行う等の支援を行った。 ○中核メンバーであるコーディネーターは、主にスケジュールの管理や指導者との連絡調整を行い、全般的な管理運営を行う役割を担い、日本語講師は、専門知識を生かして、授業のカリキュラムや日本語教材の内容についての提案や助言をする役割を担った。
----------	--

3. 各取組の報告

日本語教育の実施【活動の名称:徳島で暮らす外国人のための日本語教育事業】										
目的・目標	日常生活で使う日本語を習得してもらうとともに、日本の文化や習慣を理解してもらい、地域社会の一員として活躍できるよう支援を行う。									
内容の詳細	1受講者のレベルごとにクラス分けした通年の日本語講座の開催。(希望者には託児サービスを提供した。)2教室外での学習や文化体験などを取り入れた体験講座。3日本文化や習慣等をテーマにした特別講座の開催。									
実施期間	平成30年5月11日～平成31年3月22日				授業時間・コマ数		11回1.5時間 × 218回 = 327時間 21回1.5時間 × 8回 = 12時間 31.5時間×1回 4.5時間×1回 6時間			
対象者	県内在住外国人				参加者		総数188人 (受講者188人、指導者・支援者等26人)			
カリキュラム案活用	指導者会議において、カリキュラム案やガイドブックの内容を踏まえ、全体的なカリキュラムについて検討した。また、各クラスの指導者が、カリキュラム案から各クラスの学習者に応じた教育内容・教材を選択し、行動・体験を取り入れた教室活動を実施した。									
使用した教材・リソース	文化庁教材例集・カリキュラム案、文化庁事業により当協会で作成した日本語教材(「ええじょ!とくしま」「おもっしょいじょ!とくしま」等)、「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」「できる日本語」レアリア									
受講者の出身 (ルーツ)・国別内 訳(人)	中国	ベトナム	アメリカ	カンボジア	韓国	フィリピン	カナダ	ドイツ	ロシア	ネパール
	57	19	20	12	7	9	8	5	5	5
	ミャンマー	コスタリカ	フランス	アイルランド	トルコ	イギリス	バングラデ シュ	メキシコ	台湾	タイ
	4	3	3	2	2	3	2	2	2	2
	スイス	ガーナ	エクアドル	インドネシア	スロバキア	イタリア	オーストラリア	アフガニスタン	シンガポール	スペイン
	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
	ウクライナ	インド	ラトビア	日本						
	1	1	1	1						計188人
日本語教育の実施内容										

前期:初級Ⅰクラス

火曜日

前期:初級Ⅰクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年5月15日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	今の生活について話したり質問したりすることができる	～は～が、～は(対比)Vています(習慣) VたりVたりします ～とき、Vますどうしますか	玉置 房	
2	平成30年5月22日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	4	今までの自分について簡単に話したり相手に質問したりすることができる	～とき、Vました 友達言葉	玉置 房	
3	平成30年5月29日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	3	体調が悪くなった時、症状を話したり、早退を申し出たり、欠席の理由を言ったりすることができる	どうしたんですか ～んです	玉置 房	
4	平成30年6月5日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際交流協会会議室	6	体調がよくないとき友達にアドバイスを受けることができる	Vたほうがいいです Vないほうがいいです	玉置 房	職場体験3人

5	平成30年6月12日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	友達の経験から自分が 知りたい情報を得たり、 自分の経験を友達に話 すことができる	Vたことがあります(経験) 知っていますか 知りません	玉置 房	
6	平成30年6月19日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	1	おすすめの物、場所、 人について話すことが できる	～は「名詞修飾」です Vています(装着動詞)	玉置 房	
7	平成30年6月26日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	自分が知りたい情報を 得るために、質問する ことができる	「名詞修飾」を/へ Vます「名詞修飾」は～	玉置 房	
8	平成30年7月3日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	使い方が分からない人 に使い方を説明するこ とができる	Vると、～ ～といえます	玉置 房	
9	平成30年7月10日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	トラブルを未然に防ぐ ために、ルールやマ ナーなどを友達に言う ことができる	Vてはいけません Vなければいけません Vなくてもいいです	玉置 房	
10	平成30年7月17日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	身近なことについて自 分の意見を簡単に言っ たり相手の意見を聞い たりすることができる	～と思います(意見)	玉置 房	
11	平成30年7月31日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	テレビや雑誌などの情 報を友達に伝えて誘っ たりその情報の感想を 言うことができる	～そうです(伝聞) Nで(原因)	玉置 房	
12	平成30年8月7日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	雑誌などの情報をもと に、いろいろな条件を 考えながら友達と行動 することができる	～たら ～と思います(推量) ～ても	玉置 房	
13	平成30年8月21日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	既習の文型を使い、徳 島の名所のことを話す 日本の昔遊びカルタを 体験する	写真を見ながら言ったことがある徳島の名所、 知っている名所を話す 徳島のカルタをする	玉置 房	
14	平成30年8月28日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	出かけた先で、自分の 周りの様子を簡単に話 することができる	Vています(結果の状態)	玉置 房	
15	平成30年9月11日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	1	迷子になった時の行先 や、自分がどこに在 るのか話したりするこ とができる	～は～にあります ～は～にいます ～に～があります・います	玉置 房	

後期：初級Ⅱ・Ⅲクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年10月2日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	問い合わせをしたり、 面接での簡単なやり取 りをしたりすることがで きる	いらっしゃいます・と申します・参ります 可能動詞・～なら・～ので	玉置 房	
2	平成30年10月9日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6	アルバイトやサークル で初めてあった人と趣 味や日本での生活につ いて話すことができる	～のが・～のは Vようになります(能力の変化) すぐろくゲームで文法の復習	玉置 房	
3	平成30年10月16日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6	何か買うときに、その物 を見てどんな様子かを とめ友達と話したり、お 店の人に情報を聞いたり して自分の意見を決 めることができる	～Vそうです(様態)・～Vてみます ～Vてもらえませんか・～Vやすり ～Vにくい・～Vすぎます	玉置 房	
4	平成30年10月23日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6	外食する際に、一緒に 行った友達や店の人な どとやりとりができる	～Vてあります・～と読みます ～と書いてあります・～という意味ですか ～Nにします・～Vすぎます	玉置 房	
5	平成30年10月30日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	来日の目的や今後の 目標、計画などを話す ことができる	Vたら～(確定条件)・意向形・～Vつもりです(疑 問詞)か～・～かどうか	玉置 房	
6	平成30年11月6日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	自分の将来のことで興 味があることについて、 周りの人に話したり質 問したりすることだ可 る	～ために・～んですか (疑問詞)んですか ～Vなければなりません	玉置 房	職場体験1人
7	平成30年11月13日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	住んでいる町の施設や お店の情報を聞いたり 教えたりすることがで きる	～んですか・～なら・Vたらいいですか ～Vるといいです・Nまでに	玉置 房	
8	平成30年11月20日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6	道案内をしたり 道に迷った時 道にを聞いたり することができる	～ると・～Nがあります・～Nじゃなくて ～Vるんじゃないくて	玉置 房	
9	平成30年11月27日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	困った状況を説明し たり、なくした物の特徴 を説明したりするこ とができる	～Vてしまいました(後悔) ・～かもしれません・～Vたあとで、～	玉置 房	

10	平成30年12月4日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	駅や道で困った時、簡 単に事情を説明して、 頼んだり謝ったりするこ とができる	～Vていただけませんか・～て、～(理由) ～Vたら、～た(発見)	玉置 房	
11	平成30年12月11日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	どこへ旅行へ行きたい か、理由とともに提案 することができる	～Vましょうか・～し、～(並列・理由) ～のは～です(強調文) 徳島の写真を見て旅行の計画を考える	玉置 房	
12	平成30年12月18日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	旅行へ行く前に何をし ておくか話することができる	～そうです(予測)・～Vておきます(準備) ～Vてあります(完了)	玉置 房	
13	平成30年12月25日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	1	初めて会った人と丁寧 な日本語を使って話す ことができる	特別な尊敬語・おVになります・尊敬動詞 おVします・ごNします	玉置 房	
14	平成31年1月8日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	よく知っている料理に ついて簡単に作り方を 教えることができる	形容詞の副詞的用法・～Vている間に、～ ～イAくします～ナA、NIにします	玉置 房	
15	平成31年1月15日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	親切にされた経験を話 したり、親しい人に手助 けを申し出たりすること ができる	～Vてあげます・～Vてもらいます～Vてくれます	玉置 房	
16	平成31年1月22日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	自分がお世話になった ことを他人に話すこと ができる。お礼を言うこ とができる	いただきます・くださいます ～Vていただきます・～Vてくださいます	玉置 房	
17	平成31年1月29日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	先輩からアルバイト先 のルールを聞いたり、 後輩に説明することが できる	Vることになっています(規則) ・～Vるように・条件形・Vるようにしてください	玉置 房	
18	平成31年2月5日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	スムーズに仕事ができ るように、お互いに声を かけあうことができる	おVください・～Vそうでう(直前の様態) ～Vて起きます(放置)・～Vてしまいます Vることになっています(予定)	玉置 房	
19	平成31年2月12日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	予期できない状況や不 利な状況になった時、 その状況や問題点など を簡単に説明すること ができる	受身形・～のに～・～見たいです(様態) ～ようです(様態)	玉置 房	
20	平成31年2月19日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	現在の自分の状況や 目のことについて簡 単に説明することがで きる	～Vるところです・～Vたところです ～Vてきます・～Vていきます・AそうにV ～みたいです(比況)	玉置 房	
21	平成31年2月26日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	自分の習慣の変化や 困っていることなど話す ことができる	～Vるようになります・～Vなくなります ～Vたばかりです・～Vながら～	玉置 房	
22	平成31年3月5日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	人から聞いたことを伝 えることができる。ま た、サッカーの応援が できる	～といっていました・命令形・禁止形 ～Vながら、～(同時進行)	玉置 房	
23	平成31年3月12日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	体調がよくないとき、症 状や原因、対処法を話 すことができる	～個、～時間～杯・・・(も～・～しか) ～たらどうですか	玉置 房	
24	平成31年3月19日 (火) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	自分の子どもの頃の経 験を交えながら、簡単 に意見を言うことがで きる	使役動詞・～Vのを見ました ～Vていました(過去の習慣)	玉置 房	

水曜日

前期:グループレッスン

保育士: 釣井ひとみ・榎野米子・秦久代・松崎美穂子・森エミコ・西海理絵子

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年5月16日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8			田中初枝 杜美智 近藤博之	イギリス1 ドイツ1 釣井 榎野
2	平成30年5月23日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6			田中初枝 喜志晃子 杜美智	イギリス1 ドイツ1 釣井 松崎
3	平成30年5月30日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	14			田中初枝 杜美智 近藤博之	イギリス1 ドイツ1 釣井 松崎
4	平成30年6月6日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8			武田圭子 岩谷奈緒 杜美智	ドイツ1 釣井 榎野 職場体験3人

5	平成30年6月13日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	11	受講者のレベルを3つに分け、それぞれのレベルにあわせた日本語の習得をめざす。また日本語のみならず、日常生活の中で円滑な生活ができるよう生活情報なども盛り込んでクラスをすすめる。 1みんなの日本語/できる日本語/マンガで学ぶ日本語表現と日本文化/漢字のたまご/漢字マスター等2当協会作成文化庁教材「ええじょ!とくしま」[徳島で暮らす12か月]3写真・絵教材4レアリアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 * 季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。	田中初枝 村上久美子 武田圭子	イギリス1 ドイツ1 釣井 泰
6	平成30年6月20日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	10		田中初枝 村上久美子 武田圭子	イギリス1 ドイツ1 釣井 槇野
7	平成30年6月27日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	9		田中初枝 村上久美子 近藤博之	イギリス1 ドイツ1 釣井 松崎 職場体験2人
8	平成30年7月4日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7		杜美智 近藤博之	イギリス1 ドイツ1 釣井 槇野
9	平成30年7月11日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6		喜志晃子 田中初枝 杜美智	イギリス1 ドイツ1 釣井 松崎
10	平成30年7月18日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7		田中初枝 村上久美子 近藤博之	イギリス1 ドイツ1 釣井 槇野
11	平成30年7月25日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7		田中初枝 村上久美子 野水祥子	イギリス1 ドイツ2 釣井 西海
12	平成30年8月1日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3		村上久美子 近藤博之	イギリス1 ドイツ3 釣井 槇野
13	平成30年8月8日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4		喜志晃子 杜美智	イギリス1 釣井 西海
14	平成30年8月22日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7		喜志晃子 村上久美子	イギリス1 ドイツ3 釣井 森 インターン3人
15	平成30年8月29日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5		杜美智	イギリス1 ドイツ3 釣井 槇野 インターン1人

後期:グループレッスン

保育士:釣井ひとみ・槇野米子・秦久代・松崎美穂子・森エミコ

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年10月3日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7			杜美智 村上久美子 武田圭子	託児 イギリス1 ドイツ1 釣井 槇野
2	平成30年10月10日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6			杜美智 村上久美子 野水祥子	インドネシア1 ドイツ1 イギリス1 釣井 泰
3	平成30年10月17日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8			近藤博之 村上久美子 武田圭子	インドネシア1 ドイツ1 イギリス1 釣井 槇野
4	平成30年10月24日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8			近藤博之 村上久美子 田中初枝	ドイツ1 イギリス1 釣井 泰
5	平成30年10月31日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	10			杜美智 村上久美子 武田圭子	イギリス1 ドイツ1 釣井 槇野
6	平成30年11月7日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6			近藤博之 村上久美子 杜美智	イギリス1 ドイツ1 釣井 槇野
7	平成30年11月14日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7			近藤博之 村上久美子 田中初枝	イギリス1 ドイツ1 釣井 松崎 職場体験2人
8	平成30年11月21日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8			村上久美子 田中初枝	イギリス1 ドイツ1 釣井 槇野

9	平成30年11月28日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	受講者のレベルを3つに分け、それぞれのレベルにあわせた日本語の習得をめざす。また日本語のみならず、日常生活の中で円滑な生活ができるよう生活情報なども盛り込んでクラスをすすめる。 1みんなの日本語/できる日本語/マンガで学ぶ日本語表現と日本文化/漢字のたまご/漢字マスター等2当協会作成文化庁教材「ええじょ!とくしま」「徳島で暮らす12か月」3写真・絵教材4レアリアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 *季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。	杜美智 村上久美子 近藤博之	ドイツ1 釣井 森 見学 1人
10	平成30年12月5日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7		村上久美子 田中初枝 上田梨加	イギリス1 釣井 槇野
11	平成30年12月12日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8		村上久美子 杜美智 上田梨加	イギリス1 釣井 森
12	平成30年12月19日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6		村上久美子 田中初枝 上田梨加	イギリス1 釣井 森
13	平成30年12月26日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4		近藤博之 杜美智 野水祥子	ドイツ3 槇野 松崎
14	平成31年1月9日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5		杜美智 田中初枝 上田梨加	イギリス1 釣井 森
15	平成31年1月16日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6		村上久美子 上田梨加 野水祥子	イギリス1 釣井 槇野
16	平成31年1月23日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8		近藤博之 村上久美子 黒石康夫	イギリス1 釣井 森
17	平成31年1月30日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7		杜美智 武田圭子	イギリス1 釣井 槇野
18	平成31年2月6日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7		近藤博之 黒石康夫 杜美智	イギリス1 釣井 槇野
19	平成31年2月13日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8		上田梨加 村上久美子 黒石康夫	イギリス1 釣井 森
20	平成31年2月20日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6		近藤博之 村上久美子 野水祥子	イギリス1 釣井 槇野
21	平成31年2月27日 (水) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7		杜美智 武田圭子	イギリス1 釣井 松崎

木曜日

前期：初級 I クラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年5月17日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	自分の意思や計画、予定を言う	意向形の作り方を練習した後、自分の意思や計画、予定について述べる練習をする。意向形を用いて、友人などを誘うときのくだけた会話練習をする	山田多佳子	
2	平成30年5月24日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	相手に忠告や助言をする。自分の推量を述べる	「～ほうがいいです」を用いて、いろいろな場面（病院での医師と患者の会話、友達同士での会話など）で、相手に助言する練習をする。「～でしょう」「～かもしれません」を用いて自分の推量を述べる練習	山田多佳子	
3	平成30年5月31日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	指示や命令を理解したり、言ったりできる。他の人の発言を伝えることができる	命令形と禁止形を作る練習をし、いろいろな場面を想定し、使う練習をする。電話などの応対で、伝言を残したり、他の人の伝言を伝える練習を行う	山田多佳子	
4	平成30年6月7日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	物事のやり方を述べたり、それを聞いたり読んだりして理解する。二つの動作の前後関係を言い表す	「～とおり」の表現を用いて、やり方を説明したり、それを聞いてそれに従って実際に行う練習。（折り紙の説明文を読み、それのとおりに折ってみる、知っている折り紙の折り方を説明する）第34課	山田多佳子	
5	平成30年6月14日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	日本の年末年始の行事について学び、実際に年賀状を書いている	日本の年末年始の行事について、写真やイラストを見ながら学ぶとともに、学習者の自国での年末年始の特別な行事、習慣について話す。年賀状の定番の表現を知り、干支などの文字やイラストも用いて自分の年賀状を作成する	山田多佳子	
6	平成30年6月21日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	ある事柄を実現させるために必要な仮定条件について述べる。ある条件の下での助言や指示を求める	条件形の作り方を学習し、それを用いて条件文を話す練習をする。「どうすればいいですか」「～すればいいです」を用いて、助言や指示を出したり、求めたりする練習をする	山田多佳子	

7	平成30年6月28日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	達成目標や努力目標 について述べる	「～ように」を用いて、自分が目指しているものの ために、どのような努力をしているか述べる練習 をする。「～ようになる」「～ようにします」を用い て自分ができるようになったこと、努力しているこ とを述べる	山田多佳子	職場体験2人
8	平成30年7月5日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	人から受けた行為、迷 惑に感じたことにつ いて話す	受身形の作り方を学習したあと、自分が迷惑に 感じた誰かの行動について述べる練習をする。 また、物事の状況や事実を、受身形を用いて客 観的に説明する練習をする。七夕について知る	山田多佳子	職場体験2人
9	平成30年7月12日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	自分の趣味について話 す。強調構文を用いて 伝えたい部分を伝える	「の」の使い方:「～のは…」「～のが…」「～の を…」の文型、強調構文の練習	山田多佳子	
10	平成30年7月19日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	出来事を原因と共に述 べる。丁寧に理由を述 べたり事情を説明した りする	原因を表す表現を学ぶ:「…てびっくりしました」 「地震で揺れました」理由を表す「ので」の使い 方、「から」との違いを理解する。第39課	山田多佳子	
11	平成30年7月26日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	疑問に思っていること を述べる。節分につ いて学ぶ	「疑問詞＋～か、わかりません」「～かどうか、わ かりません」「～てみます」第40課 節分の意味 について学び、豆まきをしたり、豆をたべてみた りすることを実際に体験する	山田多佳子	
12	平成30年8月2日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	目上の人にしてもらっ たことについて述べる。 丁寧に依頼をする	上下、親疎をわきまえた授受表現「いただきま す」「くださいます」「～ていただきます」「～てくだ さいます」の練習、「～てくださいませんか」を用 いて丁寧に依頼する	山田多佳子	
13	平成30年8月9日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	お金の使い方について 話をする。	「～ために」を用いて目的を述べる	山田多佳子	
14	平成30年8月30日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	何かを見て自分の推測 を述べる	様態の「～そうです」の作り方を学び、もうすぐ起 こりそうなこと、外観から推測されることを話す	山田多佳子	インターン1人
15	平成30年9月6日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	1	パーティーの準備につ いて役割を話し合う。程 度が過ぎて困ったこと について述べる。鍛冶 屋事故など非常事態が 起こった場合の対処の 仕方を考える。110、 119などの電話番号に ついて知る	「～すぎます」「～やすいです」「～にくいです」の 使い方の練習。「～の場合は、…」を用いて非 常事態や、様々な条件設定について述べる練習 をする	山田多佳子	
16	平成30年9月13日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	「ところ」を用いて動作 の「直前」「進行中」「直 後」についてのべる	「～するところです」「～しているところです。」「～ したところです」を絵を見ながら言えるようにす る。「～たばかりです」との使い分けを練習する。 第46課	山田多佳子	
17	平成30年9月20日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	ニュースや他の人から 聞いたことを伝える	伝聞の「～そうです」様態の「～そうです」との違 いを使い分けられるよう練習する	山田多佳子	
18	平成30年9月27日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	1	欠席や欠勤、早退など の許可を得る	「使役形」の作り方、使い方「～せていただけま せんか」丁寧に許可を得る	山田多佳子	
19	平成30年10月4日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	目上の人などに対し て、相手の行動を尊敬 語を使って言うこと	尊敬表現の種類や使い方を学習し、実際の場面 を想定し練習する	山田多佳子	
20	平成30年10月11日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	謙譲語を使って自分の 行為を表現する	謙譲表現を学ぶとともに、尊敬語、謙譲語を交え て、会話をする練習を行う	山田多佳子	

後期：入門クラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年10月18日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	あいさつをする 自己紹介をする	ひらがな、かたかなの確認、日本語の発音、あ いさつ、教室で使う日本語、自分の名前、職業、 国籍などを言う練習をする	山田多佳子	熊本隆彦
2	平成30年10月25日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	ものの名前をたずね る。近所の人に引越 しのあいさつをする	「これ」「それ」「あれ」の違いを理解する。所有の 「の」の使い方:「私の本です」「私のです」	山田多佳子	熊本隆彦 職場体験2人
3	平成30年11月1日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	買い物で、売り場の場 所をたずねる 買い物で、値段をたず ねる	「ここ」「そこ」「あそこ」「どこ」の使い分け、「いくら ですか」	山田多佳子	
4	平成30年11月8日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	時刻や曜日が言えるよ うになる	時刻や曜日について	山田多佳子	
5	平成30年11月15日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	10	自分の日常生活につ いて時間を用いて話す	動詞「ます」形の活用	山田多佳子	職場体験3人

6	平成30年11月22日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7	公共交通機関を使って 目的地に行く	動詞のいろいろは使い方	山田多佳子	
7	平成30年11月29日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8	友達を誘って出かける	動詞のいろいろな使い方	山田多佳子	熊本隆彦
8	平成30年12月6日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6	知らないものの名前の 言い方を聞く	助詞「で」のいろいろな用法	山田多佳子	熊本隆彦
9	平成30年12月13日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	知人の家を訪問する	授受表現、行為の対象が「に」になる動詞のペア	山田多佳子	
10	平成30年12月20日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	日本の年末年始の行 事について学ぶ	形容詞の種類と活用	山田多佳子	
11	平成31年1月10日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	好きな事、出来る事が 言えるようになる	「～は、・・・が好きです・上手です・わかります・ あります」	山田多佳子	熊本隆彦
12	平成31年1月17日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	友達を食事や娯楽に誘 う、誘いを断る	理由を表す「から」	山田多佳子	熊本隆彦
13	平成31年1月24日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	物や建物の場所を尋ね たり答えたりする	「あります」「います」の使い方	山田多佳子	
14	平成31年1月31日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	ものの数を言う	数詞の使い方 節分について知る	山田多佳子	
15	平成31年2月7日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	買い物をする	行為の期間について	山田多佳子	
16	平成31年2月14日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	形容詞の活用を復習	形容詞過去形、過去否定形	山田多佳子	熊本隆彦
17	平成31年2月21日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	形容詞を使って比較の 表現を使う	形容詞「AよりBが～」「AとBとどちらが～」「Aの ほうが～」「・・・でAがいちばん～」	山田多佳子	熊本隆彦
18	平成31年2月28日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	自分の欲しい物、した い事について話す。友 達を食事に誘う	「～は・・・がほしいです」「～は・・・をしたいです」 ひな祭りについて知る	山田多佳子	
19	平成31年3月7日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	自分が行きたいところ、 したいことについて話 す。日本の伝統行事に ついて学ぶ	『もつとええんじよ、とくしま』を見ながら、「～ へ・・・に行きたいです」行く目的について話す練習。 ひな祭りについて絵を見たり歌を聞いたりし ながらまなぶ	山田多佳子	
20	平成31年3月14日 (木) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	動詞には3つのグルー プがあることを学ぶ。人 に依頼をする	動詞のグループ分け、て形の作り方について覚 える。ます形を見てて形が言えるようになる。「～ てください」を使って、お互いに、指示、依頼をする 練習を行う	山田多佳子	

金曜日

前期：入門クラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年5月11日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6	【買いたいものの場所 や値段、生産国をたず ねる】(2) + ＜復習＞(1～3課)	(1)3課の続き (2)1～3課の復習：表記、数字	青木洋子	
2	平成30年5月18日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	【デパートや公共施設 などの情報(営業時間 など)を知る】	(1)4課 【動詞、時刻や曜日の言い方】「今～時 ～分です」「今日は～曜日です」 「～時に起きます」「～から～まで働きました」	青木洋子	
3	平成30年5月25日(金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	【デパートや公共施設 などの情報(交通手 段、行き方など)を知 る】 【人つき合う】(誕生日 を知ろう)	(1)5課 「行き・来・帰り・ます」 「どこへ」「何で」「誰と」 (2)「誕生日はいつですか」「～月～日です」	青木洋子	
4	平成30年6月1日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6	【毎日の生活について 話す】	(1)4、5課のまとめ (2)6課の動詞(食べ・飲み・見・書き・買い・ま す、など)	青木洋子	

5	平成30年6月8日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	4	【毎日の生活について 話す】	(1)6課[助詞 を]「コーヒーを 飲みました」 (2)[接続詞 それから]「文1、それから 文2」	青木洋子	
6	平成30年6月15日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	5	【人つき合う】(誘いの 会話を学ぶ) + <復習>	(1)「いっしょに ～ませんか」-「いいですね。～ ましょう」 (2)4～6課のまとめ、カタカナ	青木洋子	
7	平成30年6月22日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	5	【人つき合う】(プレゼ ントのやり取り、ものの 貸し借り)	(1)7課[授受表現]「～さんに あげます・もらい ます」「～さんに 貸します・借ります」 (2)「(道具・言語)で～ます」「箸・スプーンで 食 べます」「英語で レポートを書きました」	青木洋子	
8	平成30年6月29日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	3	【人やものの様子を説 明したり感想を言ったり する】	(1)「日本の生活に慣れましたか」 (2)8課[形容詞]い形容詞・な形容詞の非過去 活用「日本語は難しいです」「ここは にぎやか じゃありません」	青木洋子	職場体験2人
9	平成30年7月6日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	2	【人やものの様子を説 明したり感想を言ったり する】 【日本の文化や習慣を 学ぶ】	(1)名詞修飾「これは おもしろい本です」「東京 は にぎやかな街です」「ハノイは どんな街です か」 (2)「日本の食べ物はどうですか」-「おいしいで す。でも 高いです」 (3)七夕まつり:願い事を書く	青木洋子	職場体験2人 見学1人
10	平成30年7月13日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	4	【好みや上手・下手に ついて話す】	(1)9課「甘いのが好きです」「テニスが上手で す」 (2)「漢字が 少し わかります」	青木洋子	見学1人
11	平成30年7月20日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	2	【理由を話す】	(1)「～車/パソコン/用事・時間 など」が ありま す・ありません」 (2)「時間がありませんから、行きません」	青木洋子	見学1人
12	平成30年7月27日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	5	【もののありかや人が どこにいるかについて 説明する】	(1)10課[位置詞](上・下・右・左・前・後ろ、な ど) (2)「(場所・位置)に います・あります」「どこに いますか・ありますか」	青木洋子	
13	平成30年8月3日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	5	【数量や人数、目的地 までの所要時間などに ついて説明する】	(1)11課[助数詞](2)「何人、何枚、いくつ、どの くらい」「箱の中に いくつ リンゴがありますか」 「マニラまで どのくらい かかりますか」	青木洋子	
14	平成30年8月10日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	6	【感想や簡単な意見を 言う】 【日本の文化や習慣を 学ぶ】	(1)12課「～は どうでしたか」形容詞の活用(過 去・肯定・否定)、[比較表現1] (2)[お盆・盆踊り][阿波おどり8月12日～15日]	青木洋子	
15	平成30年8月17日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	6	【いろいろな比較表現を 使って説明したり、尋ね たりする】 【希望を話す】	(1)[比較表現2]「AはBより～です」「AとBと ど ちらが～ですか」「○○で、何が いちばん好き ですか」 (2)13課1[～たい]「週末 京都へ行きたいです」	青木洋子	
16	平成30年8月24日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	2	【理由や事情を説明し て、欲しいものについて 話す】 【ある場所へ行く目的を 説明する】	(1)13課2[～が 欲しい]「日本の車が欲しいで す」 (2)[(場所)へ ～に 行きます]「大阪へ コン サートを開きに 行きます」	青木洋子	インターン3人
17	平成30年8月31日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	3	【動詞の復習、動詞グ ループについて学ぶ】 【徳島の観光地や名産 を知る】	(1)動詞グループ分けの練習 (2)写真パネルを見たり、オリジナルかるたで ゲームをしたりしながら、徳島の有名な場所や名 産品を学ぶ「鳴門へ 渦潮を見に行きたいです」	青木洋子	インターン1人

後期:初級Ⅰクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年10月5日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	8	【人つき合う:初対面 の人と人間関係を築く 基礎を作る】	(1)自己紹介 (2)レベルチェック (3)テキスト『みんなの日本語初級』13課までの 復習1、(4)14課に向けて動詞グループ分け、ク ラス用語「～てください」確認	青木洋子	
2	平成30年10月12日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	5	【人つき合う:初対面 の人と人間関係を築く 基礎を作る】 【依頼、指示、飲食物な どの勧め】1	(1)13課までの復習2 (2)14課 動詞[て形]「すみません、～てくださ い」「どうぞ ～てください」	青木洋子	
3	平成30年10月19日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	7	【依頼、指示、飲食物な どの勧め】2	(1)[て形](特に1グループ動詞の練習)「～てく ださい」(2)(タクシーの運転手に指示する)「ここ で 止めてください」	青木洋子	
4	平成30年10月26日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	8	【手助けを申し出る】 【住んでいる所や仕事 の説明をする】	(1)「～しましょうか」-「すみません。お願いします」 /「大丈夫です。ありがとうございます」 (2)15課「～町に住んでいます」「日本の会社で 働いています」	青木洋子	職業体験2人
5	平成30年11月2日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	3	【許可を求める】 【禁止事項を理解する】	(1)「～てもいいですか」-「ええ、どうぞ」/「すみ ません、ちょっと」 (2)「～てはいけません」	青木洋子	
6	平成30年11月9日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	5	【順を追って行動する/ 行動したことを説明す る】 + <復習>	(1)16課「～て、～て、～します」「～てから、～ま す」 (2)14～16課 動詞[て形]、文型の復習	青木洋子	
7	平成30年11月16日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協定会 議室	5	【物や人の説明をする】 【病気関連の言葉や表 現を覚える】1	(1)「安くて、おいしいです」「にぎやかで 楽しい です」「アメリカ人で、英語の先生です」 (2)17課の準備(身体部位の名称、「～が痛いで す」など)	青木洋子	職場体験1人

8	平成30年11月30日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	【病気関連の語彙や表 現を覚える】2 【医者の説明やアドバ イスを聞く】1	(1)17課 「ない形」1「～ないでください」 (2) 医者と患者の会話1	青木洋子	
9	平成30年12月7日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	【医者の説明やアドバ イスを聞く】2 【趣味の話やできること /できないことを聞いたり、 話したりする】	(1)17課 「ない形」2「～なければなりません」 「～なくてもいいです」 (2) 医者と患者の会話2 (3)18課 「辞書形」1「～すること」 (4)「私の趣味は～することです」「～することが できます/できません」	青木洋子	
10	平成30年12月14日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	【行動・動作の前後関 係をはっきり説明する】 1 【経験したことを話す】	(1)「～するまえに、・・・」「行くまえに、電話をし ます」「日本へ来るまえに、日本語を勉強しまし た」 (2)19課 「た形」「～たことが あります/ありませ ん」「京都へ行ったことがあります」	青木洋子	
11	平成30年12月21日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	【2、3の行動を取り出し て話す】 【行動・動作の前後関 係をはっきり説明する】 2 【日本の文化や習慣を 学ぶ】[お正月]	(1)「～たり、～たり します」「休みの日は そう じをしたり、洗濯をしたりします」(2)「～たあと で、・・・」「食事をしたあとで、映画を見ません か」 (3)日本の年末や年始の様子を見て、出身国と 比べてみる	青木洋子	
12	平成31年1月11日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	<復習> + 【丁寧な会話と家族や 友だちとの会話の違い を知る】	(1)17～19課の復習[ない形・辞書形・た形]と文 型 (2)20課 「普通形」動詞、い形容詞、な形容詞・ 名詞 (3)家族や友だちとの会話表現「うん・ううん」「.. けど、」「～ない? (～ませんか)」など「おいし い?」「うん、おいしい」	青木洋子	
13	平成31年1月18日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	【推測したり、意見を 言ったりする】1	(1)普通形の復習 (2)21「～と思います」「スミスさんは今日来ない と思います」「これは とても便利だと思います」 「どう 思いますか」「私も そう思います」	青木洋子	
14	平成31年1月25日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	【推測したり、意見を 言ったりする】2 【挨拶や慣用表現につ いて知る】 【動詞の普通形を使っ た名詞修飾を学ぶ】1	(1)「山田さんは 明日東京へ行くと言いました」 (2)「食べるまえに、『いただきます』と言います」 (3)22課 「昨日 買った本」、[友だちにあげる 花]、[山田さんが書いたレポート]	青木洋子	
15	平成31年2月1日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	【動詞の普通形を使っ た名詞修飾を学ぶ】2	(1)着脱動詞 (2)「山田さんは 白いセーターを着ている人です」 「昨日 買った本は おもしろいです」「コー ヒーを飲んでいる男の人は 王さんです」	青木洋子	
16	平成31年2月8日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	1	【思い出を話したり、何 か する/した時の様子 や状態を話す】	(1)23課1「～とき、・・・」 「子どものとき、よく 海で泳ぎました」「大阪へ 行ったとき、国の友だちに会いました」「日本語 がわからないとき、どうしますか」	青木洋子	
17	平成31年2月15日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	【機械などの使い方や 道を 聞いたり、教えたり する】	23課2「～と、・・・」 1)「右へ回すと、音が大きくなりますよ」「このボ タンを押すと、切符とおつりが出ます」 2)「まっすぐ行って、交差点を左へ曲がると、コン ビニがあります」	青木洋子	
18	平成31年2月22日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	<復習> + 【授受表現】	(1)21～23課の表現の復習 (2)24課の準備:7課で学習したレベルの授受表 現の復習「～に あげます/もらいます」 (3)24課「くれます」 「友だちが プレゼントを くれました」	青木洋子	
19	平成31年3月1日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	【授受表現】(恩恵を受 けたり、与えたりしたこ とを話す)	(1)「・・・さんに ～てもらいます」「友だちに傘を 貸してもらいました」 (2)「・・・さんが(は) ～てくれます」「田中さんは いつも 手伝ってくれます」(3)「友だちが日本へ 来たとき、京都へ連れていってあげたいです」	青木洋子	
20	平成31年3月8日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	【仮定条件、確定条件 を学ぶ】	25課(1)仮定条件[～たら][～ても](動詞、い形 容詞、な形容詞・名詞) 1)「もし 雨が降ったら、部屋で ビデオを見ま す」「安かったら、買います」「暇だったら、いつ しよに行きます」 2)雨が降っても、山に登ります」「高くても、買いた いです」「雨でも 山に登ります」 (2)確定条件「駅に着いたら、電話をしてください」 「12時になったら、終わしましょう」	青木洋子	
21	平成31年3月15日 (金) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	【14～25課のまとめ】 【お世話になった人へ の挨拶】	(1)復習 1)疑問詞でQ&A 2)動詞のフォームと 文型 確 認 (2)挨拶「いろいろお世話になりました」「どうぞ お元気で」	青木洋子	

日曜日

前期:JTM・初級Ⅲクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年5月13日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	上下や親疎の関係をわ きまえた授受表現を使 うことができる	41課「～にいただきました」「～がございました」 の場面設定し、会話を作り、ペア練習	加村匡子	
2	平成30年5月20日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	丁寧な依頼ができる	41課「～に～していただきました」「～がしてくだ さいました」の場面設定をし、ペア練習	加村匡子	
3	平成30年5月27日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	自分の好きなことを 言ったり夢を話すこと ができる	42課V(辞書形)ために Nのためにを使って自 分のことを話す。文に書いて発表しお互いにアド ヴァイスをする	杜美智	

4	平成30年6月3日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	用途、評価、所要時 間、経費などを述べる ことができる	42課V(辞書形の)にNにを使い風呂敷の用途や 使い方を説明する。また自分の生活についてベ ア練習をする	杜美智	
5	平成30年6月17日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	変化を起こす兆候や外 観の様子から推測して 述べるができる	43課 キューから会話を再構築する	加村匡子	
6	平成30年6月24日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	動作や程度が度をを超え ている状態を言うことが できる	44課「～すぎます」「～しやすい」「～にしにくい」 を自分の持ち物などについて自由に発話	加村匡子	
7	平成30年7月8日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	1	対処の仕方を述べたり 意外性や不満の気持ちを 表す表現	45課「～場合は」を使って緊急時の対応を話す 練習 不満な様子を「…のに」をつかってあらわ す練習 七夕について	杜美智	
8	平成30年7月22日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	ある行為の直前、進行 中、直後の段階に応じ た表現ができる	46課「～ところでは」を使って、ある行為の直前、 最中、直後の表現ができるように練習	山溝十糸子	
9	平成30年8月5日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	直感的な推量や情報を 伝える伝聞の表現がで きる	47課 直感的な推量を表す「ようです」や伝聞の 意の「そうです」を使った表現ができるように練習	山溝十糸子	
10	平成30年8月19日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	使役文を使うことがで きる	48課 使役文が使われる場面設定をし、使役形 の定着を図る	加村匡子	
11	平成30年8月26日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	1	使役文を使って丁寧に 述べるができる	48課 使役形の復習をし、ロールプレイカードを 使って、許可をもらう練習	加村匡子	
12	平成30年9月2日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	尊敬語を学習し、場面 や人間関係にふさわし い言葉遣いができる	49課「れる／られる」「お～になります」を使って 人や場面に合った言い方ができるように練習	山溝十糸子	
13	平成30年9月9日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	特別な尊敬語を使っ て、聞き手を高める表 現ができる	49課「ごらんになる」などの特別な尊敬語を使っ た表現ができるように練習	山溝十糸子	

後期:JTM 初級Ⅲクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年10月14日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	ある事柄による感情 や事態の原因が言え る	39課「～て/で」を使って後件の原因を表し、 「びっくりする、安心する、うれしい」などの感 情を表す表現を練習	加村匡子	
2	平成30年10月21日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	疑問文を文の一部に 組み込んだ言い方を 学ぶ	40課前半 疑問文から場面を導入し、「～ か、～かどうか」を使って疑問に思っている ことを明確に述べる	加村匡子	
3	平成30年10月28日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3	未知の事柄について 試みにある動作をす る時の表現ができる	40課「～てみます」を使って未知の事柄を知 るために試みる言い方を練習	杜美智	
4	平成30年11月18日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	人間関係における待 遇意識による、授受 表現ができる	41課「～ていただく」「～てくれる」「～てやる」 を使って、その場に応じた表現を練習	山溝十糸子	
5	平成30年11月25日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	目的や用途を表す表現 を学習し、日常生活 でつかうことができ る	42課「～ために～する」「～のに～する」を 使って、目的や用途を述べるができるよう に練習	山溝十糸子	
6	平成30年12月2日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	誰かが対象をある状 態に変化させる行為 が言える	44課後半「～くします、～にします」物の使い 方を具体的に教えてもらう場面設定をし、練 習	加村匡子	
7	平成30年12月9日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	ある現象が起こる直 前の状態や外見から 推察して述べること ができる	43課「～そうです」を使って、いろいろな場面 の形態表現ができるように練習	杜美智	
8	平成30年12月16日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	目的を持ってある場 所に行き、元の場所 に戻ってくる可以说 える	43課後半「～て来ます」イラストを使って場 面設定をし、行為の目的に着目させ、練習	加村匡子	
9	平成30年12月23日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	地震・津波等の災 害、さらには防災に ついて学ぶ	災害・防災に関する言葉や行動について学 ぶ。さらに、地域で行われている防災訓練に 参加し防災について学び体験する。	木村純子 野水祥子 志摩富夫	

10	平成31年1月6日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	動作や程度が度を超えていたり変化する状態を言うことができる	44課望ましくない状態を述べたり形容詞を名詞的に使う表現を場面設定して練習	杜美智	
11	平成31年1月20日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	ある事態の対処に仕方や話し手の意外感や不満をあらわすことができる	45課「～場合は」を使って対処の仕方、「～のに」を用いて不満の気持ちなどを表すことができるように練習	山溝十糸子	
12	平成31年1月27日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4	許可を求める表現とことわる表現ができる	15課「～てもいいですか」と「すみません。ちょっと、」を使って、場面、状況にあった談話練習をする	山溝十糸子	
13	平成31年2月3日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	「直前・進行中・直後」の動作の述べるができる	「～ところです」の文型を使い、動作の段階に焦点を当てて練習 節分について	加村匡子	
14	平成31年2月10日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5	許可を求めることができる禁止されていることがわかる	「～てもいいです」の文型を使い、許可を求めたり、断る場合の適切な言い方を学ぶ	加村匡子	
15	平成31年2月17日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	使役文を使うことができる	48課 使役文が使われる場面設定をし、使役形の定着を図る	杜美智	
16	平成31年3月3日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	尊敬語を学習し、場面や人間関係にふさわしい言葉遣いができる	49課「れる／られる」「お～になる」を使って、人や場面に合った表現ができるように練習	山溝十糸子	
17	平成31年3月10日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	特別の、尊敬語を学習し、聞き手の行為を高める表現ができる	49課「ごらんになる」などの尊敬語を使ってその場に合った表現ができるように練習	山溝十糸子	
18	平成31年3月17日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2	初めて会った人に自分の名前、国籍、身分などを言うことができる	「～は～です」「～は～歳です」「家族は～人です」などの文型を使って自己紹介の練習をする	加村匡子	

日曜日

前期:グループレッスン

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年5月13日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6	受講者のレベルを3つに分け、それぞれのレベルにあわせた日本語の習得をめざす。また日本語のみならず、日常生活の中で円滑な生活ができるよう生活情報なども盛り込んでクラスをすすめる。	1みんなの日本語/できる日本語/マンガで学ぶ日本語表現と日本文化/漢字のたまご/漢字マスター等2当協会作成文化庁教材「ええじょ!とくしま」「徳島で暮らす12か月」3写真・絵教材4レリアアなどを使用して、それぞれのレベルにあった日本語の修得をグループごとに目指す。また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支援する。 *季節の様々な行事・学校の行事・徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。	佐藤孝行 志摩富夫 森下友理子	
2	平成30年5月20日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2			岩谷奈緒 志摩富夫 森下友理子	
3	平成30年5月27日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6			吉田尚子 久野路子 山本和美	
4	平成30年6月3日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3			佐藤孝行 志摩富夫 岩谷奈緒	
5	平成30年6月10日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3			岩谷奈緒 志摩富夫 森下友理子	
6	平成30年6月17日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4			吉田尚子 志摩富夫 山本和美	
7	平成30年6月24日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3			佐藤孝行 志摩富夫 久野路子	
8	平成30年7月1日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3			志摩富夫 森下友理子 吉田尚子	
9	平成30年7月8日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3			野水祥子 佐藤孝行 山本和美	
10	平成30年7月22日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2			佐藤孝行 志摩富夫 岩谷奈緒	

11	平成30年7月29日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5		志摩富夫 久野路子	
12	平成30年8月5日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6		吉田尚子 志摩富夫 山本和美	
13	平成30年8月19日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4		佐藤孝行 志摩富夫	
14	平成30年8月26日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5		志摩富夫 森下友理子	
15	平成30年9月2日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3		吉田尚子 森下友理子 山本和美	
16	平成30年9月9日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3		志摩富夫 野水祥子	

後期：初級Ⅱ・Ⅲクラス

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年10月14日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8	受講者のレベルを3つに 分け、それぞれのレベルにあ わせた日本語の習得をめざす。 また日本語のみならず、日 常生活の中で円滑な生活が できるよう生活情報なども盛 り込んでクラスをすすめる。	1みんなの日本語2当協会作成文化庁教材「ええ じょ！とくしま」「徳島で暮らす12か月」3写真・絵 教材4レリアアなどを使用して、それぞれのレベルにあ った日本語の修得をグループごとに目指す。 また、日常生活の様々な話題で、会話の実践的な練習 を行うことにより、受講者の生活が円滑にすすむよう支 援する。防災のことにについても勉強し、実際に地域の 防災訓練に参加する。 ＊季節の様々な行事・日本語か・習慣・学校の行事・ 徳島のイベント・防災・方言なども織り交ぜて勉強する。	佐藤孝行 志摩富夫 森下友理子	
2	平成30年10月21日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	10			佐藤孝行 志摩富夫 野水祥子	
3	平成30年10月28日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8			吉田尚子 佐藤孝行 山本和美	
4	平成30年11月11日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	9			佐藤孝行 志摩富夫 久野路子	
5	平成30年11月18日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7			山本和美 森下友理子 志摩富夫	
6	平成30年11月25日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6			吉田尚子 佐藤孝行 岩谷奈緒	
7	平成30年12月2日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4			佐藤孝行 志摩富夫 野水祥子	
8	平成30年12月9日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6			山本和美 志摩富夫 久野路子	
9	平成30年12月16日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	3			佐藤孝行 吉田尚子 森下友理子	
10	平成30年12月23日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4			志摩富夫 野水祥子 木村純子	(防災訓練の地域住民)
11	平成31年1月6日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6			佐藤孝行 志摩富夫 岩谷奈緒	
12	平成31年1月20日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7			佐藤孝行 志摩富夫 久野路子	
13	平成31年1月27日 (日) 10:30～12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8			吉田尚子 森下友理子 山本和美	

14	平成31年2月3日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	7			志摩富夫 森下友理子 野水祥子	
15	平成31年2月10日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	8			佐藤孝行 志摩富夫 森下友理子	
16	平成31年2月17日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	5			吉田尚子 久野路子 山本和美	
17	平成31年2月24日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4			佐藤孝行 志摩富夫 森下友理子	
18	平成31年3月3日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	6			佐藤孝行 志摩富夫 森下友理子	
19	平成31年3月10日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	2			佐藤孝行 志摩富夫 吉田尚子	
20	平成31年3月17日 (日) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	4			佐藤孝行 志摩富夫 森下友理子	

特別講座

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年8月25日 (土) 10:30~12:00	1.5	徳島県国際 交流協会会 議室	14	日本の言葉の伝統芸 能に触れる	古来の落語に触れることにより、日本語を楽し む。またやさしい日本語での落語を、耳で聞き、 所作や顔の表情を見ながら理解する。	桂七福 三好晴子	一般県民約40人
2	平成31年2月2日 (土) 10:30~12:00	4.5	徳島県国際 交流協会会 議室	19	日本の伝統文化に触 れる	地域で開催されるひな祭り準備に参加し、地域 の人に自己紹介をしたり、生の日本語で交流す る。また日本文化のことについて理解を深める。	野水祥子 岩谷奈緒	地域ボランティア約40人

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例1 特別授業 桂七福氏「やさしい日本語での落語会」

【第1回 30年8月25日】

日本語受講者に日本の古典芸能・文化に触れてもらおうと、昨年好評を得た「やさしい日本語での落語会」を今年も開催した。はじめに、日本語講師と落語家の方に、やさしい日本語で、会話のやりとりの仕方や、扇子や手ぬぐいを使って表現の仕方、落語独特の所作等について、実演を交えながら説明してもらった。その後、「ちりとてちん」の落語を、やさしい日本語で演じてもらった。目の前で、繰り広げられる臨場感あふれる会話や、扇子と手ぬぐいで器用に表現される所作を間近に聞き、見た外国の方も、落語の迫力や細やかな表現を肌で感じられたようで、話の端々で沢山の笑いがおこった。通常の日本語クラスでは味わえない、また、テレビなどで見ただけでは知り得ない、日本の言葉の文化のおもしろさを直接知ってもらえる貴重な時間となった。また、多くの県民の方にもこの会に来ていただいたことで、多くの在住外国人が徳島で暮らしながら日本語を勉強している、という現状を知っていただける絶好の機会となり、感想を互いに喋ったりして交流を図ることもできた。彼らへの理解を深めていただけるチャンスをつくることができた点でも大変良かった。



○取組事例2 特別授業 「みんなでおひな様をかざってみませんか」

【第2回 31年2月2日】

徳島県の南に位置する勝浦町では何万体的なおひな様を飾る「ビッグひなまつり」が開催されている。そのイベントの準備に、日本語教室のオープンクラスとして参加した。日本の文化を間近に触れてもらうことと、地元の皆さんと話しながら共にイベントの準備をすることによって、生の日本語に触れてもらい、自発的に話してもらうことを目的とした。実際に手伝いをしながら、たくさんの方とふれ合う中で、折り紙を教えられるったり、腕相撲をしたり、また、話をしたりと、楽しい時間を過ごしたようであった。支援の対象とされがちな在住外国人の方々が、地元のひとと共に助け合って持てる力を提供することで、地域の中の一員である、という自信を持ってもらえたことも大きな収穫であった。在住外国人のひとと、地域のひとが、FIFTY・FIFTYの関係を築いていくことの大切さを痛感した。



(2) 目標の達成状況・成果

受講者の多くが、日本語教室にきて、日本語が上手したと実感している。特に、文化や習慣などに関するイベントは楽しく、受講者同士のつながりを深めるのにも大変役にたったようである。今後も楽しいクラスづくりを続けていき、それぞれの生活の場で、少しでもコミュニケーションを図っていこうとする自信を持ってもらえるような場に、日本語教室をしていきたい。

特別講座や体験講座などでは、通年の日本語教室の受講者以外の留学生や在住外国人などにも多く参加いただけた。一方で多くの県民に在住外国人の存在や日本語教育の取組を知ってもらう機会となった。

(3) 今後の改善点について

受講者で継続してくる人はずっと継続してくるが、特に日曜日などの技能実習生が多いクラスは、週ごとに来る会社の人が変わったり、仕事の繁忙期などにより定着率が低いように思う。しかしながら、授業にきたときには、楽しく勉強が受けられるようクラスづくりをすすめていきたい。そのために、文化の体験や対話や発話を促すような授業展開を、もっと日本語支援者にひろめていきたい。

今年度の人材育成のスキルアップ講座やフォローアップ研修では、受講者同士の対話ができる教室づくりについて、具体的に当協会で作成した教材等を使用して実践に繋がられるような工夫を行った。その成果を期待したい。

日本語教育を行う人材の養成・研修の実施【活動の名称:日本語指導ボランティア養成講座】										
目的・目標	徳島県に在住する外国人の数は、平成30年6月末で、5,612人であり、これらの外国人が、母国とは異なる生活習慣や、日常生活に関する情報不足のため生活の不安を抱えたり、日本語の教育機会が少ないために地域社会において県民とのスムーズなコミュニケーションが取れず、孤立してしまわないように、日本語学習の提供とともに生活支援を行い、人種・国籍等にかかわらず、安全・安心に暮らすことのできる地域づくりを推進する。									
内容の詳細	1【初心者向け日本語指導ボランティア養成講座】 藍住町国際交流協会において、初心者を対象とした日本語指導ボランティア養成講座を開催する。(4h／回×6回×2(前期・後期))									
実施期間	平成30年6月2日～平成30年8月4日				授業時間・コマ数		1回5時間×8回 1回4時間×2回 計48時間			
対象者	県民・県内在住外国人のうち日本語を話せる人				参加者		総数49人 (受講者0人、指導者・支援者等49人)			
カリキュラム案活用	日本語教室で利用する教材の例として紹介し、日本語指導ボランティアの受講者に日本語教室での活動内容を具体的にイメージしてもらうようにした。									
使用した教材・リソース										
受講者の出身 (ルーツ)・国別内訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本
										48
	台湾:1名(聴講)									
養成・研修の実施内容										
回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要		講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名	
1	平成30年6月2日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	藍住町福祉センター	28	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう	1)外国語としての日本語 2)日本語の文字と音 3)『みんなの日本語』1～5課の指導法		青木洋子	なし	
2	平成30年6月9日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	藍住町福祉センター	24	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1) 6課～11課 2)動詞文、形容詞文、授受表現(1)、存在文の指導法 3)補助教材の紹介		青木洋子	なし	
3	平成30年6月16日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	藍住町勤労女性センター	22	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)12～15課 2)「助数詞」、形容詞(比較表現)、「ます形」、「て形」と文型の指導法		青木洋子	なし	
4	平成30年6月23日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	藍住町勤労女性センター	22	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)16課～20課 2)「ない形」「辞書形」「た形」、「普通形」と文型、普通体会話の指導法		青木洋子	なし	
5	平成30年6月30日(土) 10:00～15:00 (12:00～13:00休憩)	4	藍住町福祉センター	24	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)21～25課 2)「～と思います」、「名詞修飾」、「～とき」「～と」、授受表現(2)「～たら／～ても」の指導法、総まとめ		青木洋子	なし	
6	平成30年7月7日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	藍住町福祉センター	17	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)『みんなの日本語1』の復習:動詞の分類、ます形、て形、ない形、辞書形2)26課～30課3)可能形、自動詞・他動詞の指導法		山田多佳子	なし	
7	平成30年7月14日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	藍住町福祉センター	16	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)31課～35課2)意向形、命令形、禁止形、条件形3)病気の表現、推量・予定の表現の指導法		山田多佳子	なし	
8	平成30年7月21日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	藍住町福祉センター	15	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)36課～40課2)受身形3)目的「ために」、「の」を使った名詞文、理由「ので」を述べる指導法		山田多佳子	なし	
9	平成30年7月28日(土) 10:00～15:00 (12:00～13:00休憩)	4	藍住町勤労女性センター	11	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)41課～45課 2)授受表現、目的「ために」、様態「そうです」、「すぎます」「～場合」の指導法		山田多佳子	なし	
10	平成30年8月4日(土) 10:00～16:00 (12:00～13:00休憩)	5	藍住町福祉センター	12	日本語指導ボランティア養成 入門・初級レベルの学習者に対する教え方を学ぼう。教え方の実習	1)46～50課 2)伝聞の「そうです」、動詞+「ところですよ」、使役形、尊敬形、尊敬語、謙譲語の指導法		山田多佳子	なし	

(1) 特徴的な活動風景(2～3回分)

○取組事例1

【第1回 平成30年6月2日】

初回は開講式を行い、藍住町国際交流協会会長より協会の取り組みを紹介した。また徳島県国際交流協会担当者から徳島県内の日本語教育の現状や各種事業について紹介いただいた。

参加者は、講師の説明を熱心に聞き入り、発声練習でも各々確認しながら真剣に取り組んでいた。

1) 外国語としての日本語、2) 日本語の文字と音、3) 『みんなの日本語』1～5課について学んだ。



○取組事例2

【第4回 平成30年6月23日】

会場予約の関係により、勤労女性センター講習室での開催となった。

講座は参加者がお互いを見渡せるコの字型で行い、講師の説明に感心しつつ講座全体が楽しい雰囲気に取り組んでいた。

1) 16課～20課、2) 「ない形」「辞書形」「た形」「普通形」と文型、普通体会話について学んだ。



(2) 目標の達成状況・成果

元々日本語教育に関わっている参加者もいたが、今回受講したことによってより日本語教育への理解が深まり、「生活者としての外国人」のための日本語教育に関わってみたいと前向きな感想を持った方が多かった。

前・後期を通して7割の方が修了されたことから、地域には日本語教育に関心を持ち、熱意のある方が多いと感じた。

(3) 今後の改善点について

- ・台風による暴風警報等、気象条件により休講する場合、メール送信による周知を受付時に説明する必要があった。
- ・公共交通機関の利用が難しい会場では、駐車場の確保が重要であり、周辺施設の利用状況も事前に確認する必要があった。
- ・講座修了後、希望者がボランティア活動にスムーズに移行できる配慮が必要である。

日本語教育を行う人材の養成・研修の実施【活動の名称:地域日本語ボランティアスキルアップ・フォローアップ講座】										
目的・目標	日本語教育に携わる人材の養成を行い、県内の日本語教育の充実を図る。									
内容の詳細	1【スキルアップ講座】 初心者講座修了者及び日本語教室のボランティア講師として活躍中の方を対象にしたスキルアップ講座を開催した。 学習者を「その気」にさせるクラスづくりと題して、学習者が楽しく、発話したくなる日本語教室づくりについて研修した。 2【フォローアップ講座】日本語教室のボランティア講師が日頃抱えている疑問や悩みにアドバイスする機会をつくり研修した。また、スキルアップ講座等で研修した内容を教室で実践的に活用するための研修会を開催した。									
実施期間	平成30年11月10日、平成31年3月2日				授業時間・コマ数		1回3.5時間×1回 1回1時間×1回 1回2.5時間×1回 計7時間			
対象者	初心者講座修了者及び 日本語教室のボランティア講師として活躍中の方等				参加者		総数108人 (受講者0人、指導者・支援者等108人)			
カリキュラム案活用	日本語教室で利用する教材の例として紹介し、日本語指導ボランティアの受講者に日本語教室での活動内容を具体的にイメージしてもらうようにした。									
使用した教材・リソース										
受講者の出身 (ルーツ)・国別内訳(人)	中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	タイ	インドネシア	ペルー	フィリピン	日本
										108
養成・研修の実施内容										

地域日本語ボランティアスキルアップ講座

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
1	平成30年11月10日 (土) 13:00~16:30	3.5	徳島県国際 交流協会会 議室	39	学習者を「その 気」にさせるク ラスづくり	学習者の学び方を知る。学習者の立場 に立つ。様々なタイプの日本語教師に ついて考える。コミュニケーションへ繋ぐ 日本語指導とはなにか。	迫田久美子	

地域日本語ボランティアフォローアップ講座

回数	開講日時	時間数	場所	受講者数	研修のテーマ	授業概要	講師・指導者名	補助者・発表者・会議出席者等名
2	平成30年11月10日 (土) 16:30~17:30	1	徳島県国際 交流協会会 議室	38	ボランティアが日頃 抱えている疑問や 課題について	ボランティアの質問についてアドバイス をする。	迫田久美子	
3	平成31年3月2日 (土) 11:00~12:30	2.5	徳島県国際 交流協会会 議室	31	4月からの外国人 施策について。「 シャドーイング」 の実践&「TOPIA教 材」の有効活用	新しい制度について知る。「シャドーイン グ」や今まで当協会で作成してきた「教 材」の有効な活用について実際にやっ てみる。	黒石康夫 玉置房 元木佳江	

(1) 特徴的な活動風景(2~3回分)

○取組事例1

【第1回 30年11月10日】
 「学習者が積極的に学びたいような授業はどうしたらよいのか?」、「自分の支援の仕方は本当にこれでいいのか?」など、ボランティアのみなさんの声をよく耳にするが、それには、まず、学習者のやる気を出させる、その気にさせることが求められる。その学習者を「その気にさせる」には、どうしたら良いのかを導き出すために、1学習者は教えたことをどのように学ぶのか、2学習者はどんな教師を求め、どのようなコミュニケーション能力を求めているのかを知り、3コミュニケーションへ繋ぐ日本語支援のあり方・学習者全員が声を出して授業に参加できるような楽しい授業のヒントを学んだ。支援者としての心の持ち方や、ワークショップを通して体験的に学習する・支援するという考え方を改めて考えることができ、学習者の意欲を引き出すためのヒントを沢山得ることができた。



(2) 目標の達成状況・成果

原点にかえて、文化庁がすすめる「生活者としての外国人が、日本語で意思疎通をはかり、生活ができるようにする」ために、地域の日本語教室での支援のあり方を再確認することができた。教室で理解してもらうことが目標ではなく、学習者が自分の生活の場でコミュニケーションがとれるようにするための日本語支援の仕方について、再考し、実際にワークショップで実践した。それぞれの支援謝の今後の活動に大いに参考になった。アンケートでも、再確認できたという声が多かった。

(3) 今後の改善点について

今までの人材育成の講座の内容に加え、今後ますます地域に在住外国人が増え、日本語支援の必要性が高まってくることを鑑みた支援体制が必要になってくると思われる。日本語支援が彼らの精神的な支えや生活の支援に繋がっていく、という多文化共生の視点にさらに重きをおいた講座の機会を増やしていきたい。

日本語教育のための学習教材の作成【教材の名称：ごっついんじょ！ とくしまのお宝大集合】

目的・目標	徳島で暮らす外国人のために「徳島」の地域情報を満載した教材を作成し、日本語学習の意欲や地域への関心を高められるようにする。		
内容の詳細	初めて徳島に来た外国人に「徳島」について知ってもらうための教材を作成した。 1徳島の文化や徳島のアピールできることについてのトピックス、2県内の地域のことを知ってもらうためにゆるキャラの紹介、3徳島の民話の「読み物」などを、写真やイラストを交えて作成した。 読むことによって、自分たちが住んでいる徳島の文化やユニークな内容が、会話の糸口になるような地域的话题を盛り込んだ。 徳島の「おもしろさ」がわかるような内容にし、日本語のレベルアップとともに、地域の特色の理解を深めてもらうことで、地域の人たちとの交流促進に繋げていきたい。 また、こうした内容を、東京オリンピック・パラリンピック等で訪日する外国人に徳島の文化や生活を知ってもらうための紹介本としての活用していきたい。教材には、英語、中国語、ベトナム語の訳をつけ、内容をより理解してもらえるようにした(県内の在留外国人が多い国籍の言語上位3位である)。		
実施期間	平成30年5月11日～平成31年3月22日	作成教材の 想定授業時間	1回1.5時間 × 40 回 = 60 時間
対象者	県内在住外国人および訪日外国人	教材の頁数	68 ページ
カリキュラム案活用	当協会の作成した教材を活用することで、カリキュラム案の内容に触れることができるよう工夫した。		
事業終了後の教材活用	日本語教室の開催は今後も継続して実施する予定なので、教室で引き続き活用する。また、地域の日本語教室や、高等教育機関にも配布し活用してもらう。		
成果物のリンク先	http://www.topia.ne.jp/		



4. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的・目標

徳島県に在住する外国人は平成29年6月末で、5,500人であり外国人数は年々増加傾向にある。こうした外国人が、母国とは異なる生活習慣や、日常生活に関する情報不足のため生活の不安を抱えたり、日本語の学習機会が少ないために地域社会において他の住民との円滑なコミュニケーションが取れず孤立することがないよう、日本語学習のみならず地域の生活や文化等の情報を提供し、人種・国籍等にかかわらず安全・安心に暮らすことのできる地域づくりを推進する。

(2) 目的・目標の達成状況・事業の成果

日頃の受講者との会話や、アンケートの結果などから、当協会の日本語教室が、学習者の日本語の支援をはじめ、様々な情報提供の場、さらには受講者同士の横のつながりの場となっていることが推測される。その点から、日本語教室が、日本語の支援と同時に、彼らの生活支援の場、交流の場、地域社会に繋がっていく場になっているように思う。また人材育成の面においても、多数の日本語ボランティアの方がそれぞれのスキルをあげるために、徳島の全域から講座や研修に積極的に参加してくれ、そのことが、今後その方々の活動の場で生かされると思われる。さらには、4月以降、外国人施策が大いに変わるが、徳島のより多くの地域において、日本語支援をしてくれるボランティアの方が、地域の中核的な存在として、増加するであろう在住外国人の支援者になってくれると確信する。また教材については、徳島の素晴らしいお宝を題材にしたので、より徳島への理解を深めてもらえるものとなった。在住外国人をはじめ、徳島を訪れる方にも、楽しんでもらえる内容となっている。

(3) 標準的なカリキュラム案の地域での活用について

日本語を学習するということは、その学習者が、彼らの生活の場面で、自ら発話し、地域の方とコミュニケーションがとれるようにつなげることである。様々な場面でのカリキュラム案については、ボランティアにスキルアップ講座やフォローアップ研修で今年度も再確認してもらったので、それぞれの日本語支援の場で生かしてもらえたと思う。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果 等

再委託団体である徳島県国際交流協会は、徳島県の中核的な国際交流団体として、常に、他の民間国際交流協会や県内の大学、日本語支援団体などと情報提供を相互に行い連携をしている。また、当協会のボランティアである「とくしま外国人支援ネットワーク会員」にも、折に触れ、日本語支援の講座等の情報提供を行っている。さらには、職場体験の中学生やインターンシップの大学生を年間10校程度、受け入れ、随時、日本語教室にも参加してもらい、受講者への日本語支援を体験してもらうことにより、在住外国人の方の抱える課題について理解を深めてもらうようにしている。このような様々な点から、日本語教室の存在が地域の多文化共生の一助となっていると考える。さらに当協会は県内の地域日本語教室と密に連携しており、県内全体の日本語教育の推進につとめており、地域の日本語教室の充実発展に寄与していると言える。また、今年度は、日本語教室のオープンプラスで地元の落語家さんに、生の落語を「やさしい日本語」で披露していただいたが、多くの県民の方にも参加して頂けたことで、一般の方に日本語を勉強している外国人の方に接していただける絶好の機会となり、理解をふかめてもらうチャンスを作ることができた。今後も、様々な形で地域との連携を図っていきたい。

(5) 事業実施に当たっての周知・広報と、事業成果の地域への発信等について

日本語教室や、講座、研修の広報については、当協会発行の英語・中国語の情報誌や、機関誌TOPIA(日本語)やホームページにておこなった。またイオン系列のスーパーに日本語スケジュールのチラシを設置してもらった。日本語スケジュールが掲載された当協会の英語と中国語の情報誌は在住外国人をはじめ学校や市町村役場、図書館などに郵送、設置しており広く広報をおこなっている。また、徳島県庁のホームページにも掲載し、多くの県民の方にも見ていただき、そこから在住外国人の方へ情報を少しでも多く提供している。

(6) 改善点、今後の課題について

日本語教室の中の特別講座(落語会や地域への参加型のおひな様イベント準備)やオープンプラス(防災訓練参加など)を通して、通常のクラスにきていない在住外国人の方や、多くの県民に参加してもらうことができた。今後も、ひき続き体験的な学習についてはどのクラスでも積極的に取り入れていき、受講者やボランティアの裾野を広げていきたい。なお、仕事の都合や、帰国などで、受講者の定着および、受講者が入れ替わり立ち替わり受講する件については、ひき続き、課題が残るが、そのようなクラスになってもクラスが生き生きとして楽しいクラスづくりを、今年度研修したスキルアップ講座から沢山のヒントを得たので、それをクラスにフィードバックさせていきたい。

(7) その他参考資料

避難所体験・防災スタディ・ツアー(チラシ)
日本語指導ボランティアスキルアップ講座(チラシ)
平成30年度 前期 TOPIA 日本語教室案内(チラシ)
平成30年度 後期 TOPIA 日本語教室案内(チラシ)
地域日本語指導ボランティア養成講座 in 藍住(チラシ)
やさしい日本語での落語会(チラシ)
日本語教室オープンプラス(チラシ)